

豊島ニュース



Toshima News No.65

2006年12月号

発行責任者 吉倉 章 豊島区北大塚1-34-12

安心の少子高齢社会へ実現力を発揮!!



責任ある与党・公明党として、さらなる実現力の発揮を誓う長橋桂一総支部長・都議会議員(中央)と、支部長、副支部長(左から 根岸みつひろ、しまむら高彦、高橋かよこ、中島よしはる、このしますみ子、木下ひろし、辻かおる、西山ようすけ)

○小学6年生までの「通院費無料化」は平成19年4月から○

中学3年生までの
「医療費無料化」が実現へ

平成19年
10月から

豊島区議会第4回定例会の一般質問
(11月28日)で、公明党の木下ひろし区議は「中学3年生までの医療費の無料化を決断すべき」との質問を行いました。この質問に対し、高野之夫区長が答弁。「平成19年10月から中学3年生までの医療費無料化を実施します」と明言しました。

豊島区における公明党の「中学3年生までの子ども医療費無料化」実現までの取り組みと経緯――

①平成18年2月、公明党を中心とした与党三会派で、高野区長に子育て家庭の負担軽減策として「子ども医療費無料化の拡充」を申し入れ、第1回定例会で(平成18年10月から小学6年生までの入院費無料化)の条例が可決

②平成18年9月、公明党が「福祉施策充実」を申し入れ、第3回定例会で(平成19年4月から小学6年生までの通院費無料化)の条例が可決

③平成18年11月28日、公明党の一般質問に対し「中学3年生までの医療費無料化」を、高野区長が初めて正式に答弁。

今後とも、責任ある与党・公明党と一緒に、行政改革を進めながら未来へ安心の少子高齢対策を着実に進めてまいります。

高野区長へ緊急に署名申し込み入れ

ご協力ありがとうございました

妊産婦検診料の公的補助拡充を!

高齢者の悩み・お手伝い事業を!



公明党豊島総支部(長橋桂一
総支部長)では、少子高齢社会
への取り組みとして「妊産婦
検診料の公的補助拡充」と高
齢者の悩み・お手伝い事業『シ
ルバー一一〇番』設置の署名
を行い、12月6日、高野之夫区
長に要望しました(写真右)。

「妊産婦検診料の公的補助
については若いお母さん方か
ら、「保険のきかない検診料は
家計の大きな負担。子どもを安
心して生める環境作りに、ぜひ
取り組んでもらいたい」と切実
な訴えがありました。

また、「高齢者の悩み・お手伝
い事業『シルバー一一〇番設
置』については、独居・高齢者
のみの世帯が急増する豊島区
で、小回りのきく的確なサービ
スが求められるとして、予算を
かけずに、地域で支えあう体制
づくりを強く訴えました。

高野区長からは「何らかの
取り組みを早急に始めたい」と
の前向きな話がありました。署
名にご協力いただきました皆
様に心から感謝申し上げます。



公明党豊島区議団 平成19年度予算要望

小児救急医療体制確立を! いじめ対策に全力を!

高野「公明党の要望は生活者の視点に立った最も重要な点」

公明党豊島区議団(此島澄子幹事長)と長橋桂一都議は、12月6日、平成19年度豊島区予算に対する公明党の予算書を高野之夫豊島区長に提出しました。重点項目としては、小児救急医療体制の整備、いじめ対策、子育て、高齢者福祉施策の充実、コミュニティーバスの実現や

食育の充実等が盛り込まれています。重点施策16項目、総数で263項目になっています。高野区長からは「公明党の要望は生活者の視点に立った最も重要な点であり、ご要望を真摯に受けとめ予算編成に取り組みます」との話がありました。

豊島区の新名所、新中央図書館・文化芸術施設 “あうる”平成19年夏完成!

平成19年夏、東池袋4丁目市街地再開発ビルに、豊島区立新中央図書館と区文化芸術施設“あうる”がオープンします。新中央図書館(明年7月オープン)は公明党の提案により、IT化、ビジネス化が実現し、夜10時まで開館することになっています。

文化芸術施設“あうる”スポットは9月に開館予定で、区内で始めての本格的な芸術舞台施設となっています。豊島区の新たな名所として、多くの来館者を集められるよう、“活気あふれる、にぎわいのある街”づくりに取り組んでまいります。



新中央図書館=IT、ビジネス化実現《夜10時まで開館》
文化芸術施設“あうる”=本格的な芸術施設実現

ごあいさつ
豊島總支部長 都議会議員 長橋桂一
日頃より公明党に対しまして、ご協力とご理解を賜り誠にありがとうございます。昨年の都議会議員選挙におきましては、皆様の力強いご支援を頂き、二期目の当選を果たすことができました。心から感謝申し上げます。

本年九月には、都議会定例会におきまして、公明党を代表して質問に立ち、明年的統一地方選挙、参議院選挙をにらみ少子化対策や負担増問題、安心・安全の街づくりなどにつきまして、公明党ならではの提案を石原知事に質しました。

特に子育て支援につきましては、医療費助成制度の対象年齢を現行の未就学児童から中学三年生まで拡充すべきと提案し、その実施に向けて前進をさせることができました。また、10月からは、都議会厚生委員長に就任し、東京の福祉・医療障害者対策などの充実に向け取り組んでいるところでございます。

さて、明年的豊島区議会議員選挙は、新人三名を含む八名を公認決定いたしました。豊島区公明党は、区政の重要課題について現場の声をどこよりも聞き、それを迅速に政策として提案してまいりました。少子高齢社会が進み、子育て支援、高齢者対策など喫緊の課題が山積している中で行われる重要な選挙であります。何とぞ、公明党に対しまして更なるご支援を賜りますようお願い申しあげます。



ごあいさつ
豊島總支部長 都議会議員 長橋桂一

公明党の区民相談

- 各区議会議員・区議会公明党控室
TEL 3981-1428 FAX 3590-4628
都議会公明党 TEL 5320-7250

e-mailでの問い合わせ
toskomei@a.toshima.ne.jp (区議会公明党)

便利なHPをご活用ください

豊島区公明党 HP : www.toshima-komei.gr.jp/
豊島区公式HP : www.city.toshima.tokyo.jp/
公明党 : www.komei.or.jp/